



第2回「住友理工 学生小論文アワード」開催  
住友理工株式会社

第2回「住友理工 学生小論文アワード」の表彰式が6月25日、JPタワー名古屋3階ホールにて行われました。全国の大学生、大学院生から応募された106作品の中から1次審査を通過した10作品を、審査員5名が厳正に審査、最優秀賞をはじめ各賞に選ばれた7作品が表彰されました。

この学生小論文アワードは、未来を担う若者たちを応援する事業の一つとして、昨年度よりスタートしました。若者としての意見を発信する場となり、また副賞の入賞賞金は、さらに広い世界が見られるよう活用されることを期待して贈呈しています。

今回のテーマは「真のグローバル企業とは～こんな会社で働きたい～」

私たち住友理工グループは、グローバルに大きく展開する企業である自覚を強く持ち、国際社会における社会的責任を果たしたい、そしてステークホルダーの皆さまに「こんな会社で働きたい」と言われたいという思いから、このテーマを設定するに至りました。

若々しい感性が詰まった全応募作品の頂点、最優秀賞に輝いた「グローバル企業における企業理念の重要性」を執筆した高橋祐人さん（東京大学大学院1年）は、受賞の喜びを「自分が1年間携わったNPO活動を通じて得た経験を基にした小論文を評価していただけて、自分の経験が評価されたようでうれしい」と語りました。



第2回受賞者と審査員の皆様。タレントの春香クリスティーン氏、弊社社長松井とともに。